



広報

うまじ

第342号

令和7年4月発行

ご卒業おめでとうございます



馬路小学校



魚梁瀬小学校

中学校生活でも自分を信じて、夢に向かってチャレンジを！

令和7年度当初予算	2～4
国民健康保険だより	5
健康コーナー	6
保育所だより・中芸子ども駅伝競走大会	7
学校だより～ことのは～	8～9
村内芸能発表会開催	10

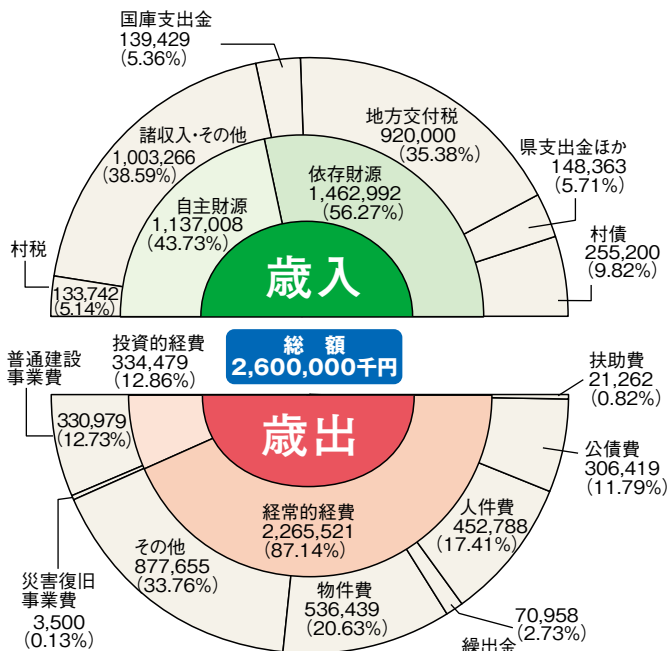
目次

地域おこし協力隊・オーガニック授業	11
国際交流コーナー	12
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	13
お知らせ	14
行事予定表	15
村内あちらこちら・村のできごと	16

令和7年度 一般会計当初予算 26億円

日本経済は物価の上昇を上回る賃上げにより個人消費が緩やかに増加し、企業の設備投資も堅調な動きが継続するなど、デフレからの脱却が進むと予想されている中、人口減少はさらに進行し人材確保競争が激化しており、本村のような中山間地域では労働力の確保が困難な状況に転じてきています。

本村では人的資源の確保を最優先課題とし、未来を拓くしごとづくり、人と自然がつながる流れづくり、馬路村で育む結婚・出産・子育ての未来、心惹かれる村づくり、の4つの柱のもと、労働者の確保や移住・定住施策に優先的に取り組んでいきます。また、国や県の方針や政策、社会の変化も意識しながら、本村の課題に的確に対応しつつ新たな挑戦や効果的な取り組みを展開します。



前年当初比

7.9%増

本年度の当初予算は2,600,000千円で、前年度2,410,000千円と比較して190,000千円(7.9%)の増額となっています。

【歳入】

歳入の状況は、依存財源が1,462,992千円(構成比56.3%)、自主財源は1,137,008千円(構成比43.7%)となっています。前年度比では、依存財源で168,590千円の増額、自主財源で21,410千円の増額となっています。

地方交付税は、国の地方財政計画に基づいて推計し、近年の交付実績もふまえ普通交付税800,000千円、特別交付税120,000千円を計上しました。基金からの繰入金は、前年に比べ37,130千円(6.6%)増の602,583千円としており、うち財政調整基金繰入金は150,000千円を計上しています。

今後の財政運営においては、国・県の補助金・交付金等の特定財源を確保し、交付税措置のある有利な起債やふるさと応援基金等の特定目的基金を活用しながら、引き続き健全で持続可能な財政基盤を堅持することに努めます。

【歳出】

性質別にみると、経常的経費は2,265,521千円で、前年度に比べ95,809千円(4.4%)の増額となっています。また、投資的経費については334,479千円で、前年度に比べて94,191千円(39.2%)の増額となっています。

目的別では、増額した主な費目は総務費、民生費、衛生費、消防費、教育費、公債費等であり、減額した主な費目は商工費、土木費等となっています。増額の主な要因は、給料・報酬・期末勤勉手当の改定や会計年度任用職員の採用見込増に伴う人件費の増額のほか、中芸広域連合や安芸広域メルトセンターへの負担金の増、J-ALERT受信機等の設備更新、中芸4町村ブロードバンド施設の改修事業、逆浸透膜浄水装置の整備、校舎・附属施設の改修事業等によるものです。

財源が限られた厳しい財政状況ですが、事業の緊急度や優先度を見極め、効果的かつ効果的な事業を着実に推進していきます。

総務課

《取り組む主な事業》

戸籍や住基、税務、情報政策、消防・防災対策、財務等自治体としての基礎的な事務を着実に実施し、さとりつつ、職員の資質向上と適正で効率的な行政運営に努めます。

○デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

本年度は自治体情報システムの標準化・共通化(戸籍、選挙、国民年金、国保、後期高齢)を中心に引き続き自治体DXを推進し、デジタル技術を積極的に導入、活用することにより住民サービスの利便性向上、及び業務の効率化につなげます。

また、中芸4町村共同で維持・運営する情報通信事業の安定的な事業継続のため、施設の更新、増強を行います。

○防災事業の推進

住宅の耐震診断の促進、避難所用衛生用品を整備し、災害に対する備

健康福祉課

えを強化します。また、避難所の開設訓練や資機材・消火栓等の扱い方など、さまざまな防災訓練を繰り返すこと、防災意識の向上を図ります。役場においても、災害時の業務優先度を見直すために業務継続計画を改定し、職員向け訓練を行う等、初動対応を強化します。

第3期馬路村地域福祉計画の基本理念である「子どもから高齢者まで、健やかな暮らしを生み支える村づくり」を実現するために必要となる基本的施策を推進します。多くの村民が当事者意識を持ち、多様な人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながり、複雑化、多様化する福祉課題に対応しながら、地域を共につくっていく共生社会を目指します。

○健康寿命の延伸

各種健診の受診率向上に努め、糖尿病性腎症対策、循環器病対策などの保健指導の強化を図ります。

健康寿命の延伸に向け、保健事業と介護予防等の一体的実施事業や高齢者運動機能等向上事業の取り組みを深化させ、フレイル予防の普及・啓発に努めます。現役世代にも健康について考えてもらうきっかけづくりとして、健康チャレンジ事業や人間ドックの費用助成を行うとともに広報・周知に努めます。

また、新たに住宅断熱改修費補助金を創設し、健康状態の保持・増進を図ります。

○子育て環境の整備

令和7年度から開始する第3期馬路村子ども子育て支援事業計画に基づき、安心して妊娠・出産ができ、子どもが健やかに成長できるように、子育て世代包括支援センターを拠点に、妊娠期から子育て期までの切れ目のない総合的な支援体制の強化を図ります。

国の出産・子育て応援給付金に加え、おむつ等の赤ちゃん用品を給付すること、子育てに関する経済的負担の軽減に取り組めます。また、子育て世代が気軽に相談できる環境を整備し、必要な支援につなぐ伴走型支援を行います。

建設課

○道路の基盤整備

道路は産業や生活の基盤

令和7年度村民一人当たりの一般会計予算額

3,489,933円／人
(26億円／2年度国勢調査人口 745人)

消防費 120,009円 中芸消防署(消防・救急) 	農林水産費 372,341円 農道、林道、村道小規模など 	総務費 738,681円 住民票、戸籍、選挙、統計、有線放送、交通安全など 	
教育費 227,879円 小中学校、教育委員会 	商工費 272,639円 観光、商工会、納涼祭など 	民生・衛生費 620,208円 保育所、健康診断、ごみ処理など 	
災害復旧事業費 4,698円 農地・道路災害など 	土木費 202,113円 村道、河川管理、公営住宅など 	その他の経費 931,365円 議会、借金返済など 	
令和6年度末 基金残高見込み	21億2千万円	令和6年度末 地方債残高見込み	24億円
一人当たり貯金額	2,845,638円	一人当たり借金額	3,221,477円

地域振興課

○移住・定住促進事業

ふるさとワーキングホリデー事業は、9年目となる本年度も継続実施し、慢性的な労働力不足の解消を図るとともに、交流人口や移住者増加の足掛かりとします。

また、昨年度の女性ワーカーグループで整備要望のあったコワーキングスペース・ワーケーション施設についても、二地域居住の拠点としての整備を開始し、

国の進める地方への人の流れを生み出し、若者の集う村づくりを目指します。

加えて、Uターン奨励金や雇用促進奨励金制度を見直して、単身者のUターンや村内企業への就職のための転入を促進します。

○婚姻促進事業

昨年度新設した結婚相談やマッチングアプリの利用補助についても補助対象年齢を拡大し、結婚を希望する村民をサポートします。

○特定地域づくり事業

馬路村地域づくり事業協同組合は、3人の派遣職員を雇用して運営していましたが、令和6年度中に新たに1人の採用が決定しました。

また、派遣先事業所に新たに魚梁瀬石油店も加わっております。これからも引き続き、組合活動を通じて村内事業所の人手不足を解消し、組合の派遣職員の雇用によって移住促進及び定住化につなげるよう取り組みます。

○農業振興

馬路村有機農業実施計画を軸に、国内外の幅広い層に村の有機農業をPRしていくため、東南アジア圏やUAEでのフェアや商談会の実施、オーガニックメニュー開発など、より一層の実践的な取り組みを行い、安定した農業生産や収入確保を目指します。

また、生産基盤の強化につながる農業用機械購入への補助やゆづ加工品の生産販売の支援、農業用水路の長寿命化なども引き続き実施し、農家所得の向上、農業効率の向上を図ります。

加えて、担い手対策として、ワーキングホリデー事業や馬路村援農隊事業を継続的に実施するとともに、新たな取り組みとして、村と馬路村農業協同組合が窓口となり、農家と非農家がマッチングできる体制を整備し、包括的な取り組みを推進します。

鳥獣被害対策では、鳥獣被害を抑えるための防護柵設置に対し引き続き支援します。

また、ウサギの大量発生による被害が拡大していることを受け、被害にあっている農家の方と狩猟者をマッチングし派遣する「加害鳥獣捕獲隊」を発足し、加害鳥獣の個体数減少を図ります。

○林業振興

森林環境譲与税を積極的に活用し、馬路村森林組合と連携した森林経営意向調査の実施や防災や景観整備のための里山整備事業に取り組めます。

また、森林経営計画に基づき施設集約化と効率的な路網整備を促進し、山林所

有者の所得向上につながる基盤整備等を支援します。本年度も、馬路黒松・モツソノ谷、宿の谷で間伐等を実施する予定です。

人材育成・担い手の確保では、高知県立林業大学校からのインターシップ生の受け入れや新規就労者の初期装備品や資格習得に要する経費について継続的に支援を行い就業意欲や定着率の向上を図ります。

○観光・商工振興

「らんまん」に続き、高知県出身の漫画家「やなせたかし氏」をモデルとしたNHKの連続テレビ小説「あなぼん」の放映により高知県への注目がより一層集まっています。この機会を逃すことなく、村内観光施設や関係団体等との意見交換を積極的にを行い、県への要望や支援につなげ、村全体で観光促進を図ります。

市場規模が年々拡大しているインバウンドについても、引き続き誘客の強化を行い、本村の新たな観光客層として確立するため、受入体制の整備や広域QRガイドマップの活用、SNSを活用した情報発信を実施します。

さらなる追い風として、4月13日から10月13日の期間で大阪・関西万博が開催されます。国内外へ村の魅力

が発信できる機会として、万博へ出展する事業所に対し補助を行うことで村産品等のPRを図ります。

また、本年度には、高知県の漁業調整規則が改正され10月1日から翌年2月末までの間も通常の遊漁として、キャッチ&リリースによる釣りができるようになる見込みです。これを契機に、本村でも奈半利川水系の西川において年間を通してアメゴ釣りが楽しめ、魅力あるアクティビティコンテンツとなるように、フィッシングフィールドの在り方について検討し、漁場環境の整備や資源管理を強化します。

ふるさと納税は、令和6年度の納税額が2億8千万円を超え、過去最高額となりました。ふるさと納税は村財政の重要な財源であるとともに、村内事業者の売上向上にもつながる重要な施策となっております。本年度は、寄附金の使途について、具体的な事業を寄附者に対して提示するクラウドファンディング型ふるさと納税を実施予定であり、寄附者から応援をしてもらえよう事業の企画を行い、寄附額の増を図ります。

○交流人口創出

本村の交流人口を拡大していく、地域活性化を図るため、高知市で「馬路村どっ

りフェスタ(仮称)」を開催します。「山師達人選手権大会」と「ごつくんお山の夏祭り」を掛け合せたようなイメージで、子どもから大人まで、馬路村の魅力に触れてもらえるイベントを実施し、ファンの獲得につなげます。

また、インスタグラムアカウント「UMAI Journal」等、SNSでの観光スポットやイベント等の情報発信を充実させ、幅広い層へ向けての本村の認知度向上を図ります。加えてLINE公式アカウントにおいては、村の求人情報やふるさと納税、移住支援策等の幅広い情報を発信し、馬路村ファンとより強固なつながりを築きます。

教育委員会

○社会教育

個人の資質や能力を高め、地域活動に生かす人づくり、地域の課題解決や活性化につながる地域づくり、またそれらの活動から住民間に生まれるつながりづくりを進めるため、集会センタージュまなびを中心とした事業を展開します。その施策として、

①地域の実情に即した人権講座を実施します。
②図書室が地域の知の拠点として利用しやすく身近な施設となるよう環境整備を

図ります。
③家庭の教育力向上に向けた講座を開催します。
④青少年の国際交流事業を実施します。
⑤地域全体で子どもたちの学びや、成長を支える地域学校協働活動を支援します。
⑥文化・芸術活動を支援します。

○学校教育

各校において、GIGAスクール構想により整備した一人一台端末のタブレットを活用し、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」に取り組みます。

また、幼児期の学びを小学校の学びにつなぐため、5歳児から小学校1年生までの2年間(架け橋期)について、保・小の先生、保護者や地域住民が連携し、子どもをまんやかにした互いの教育の内容を話し合える体制を整え、教育の充実を図ります。



国民健康保険だより

令和7年度の国民健康保険税（国保税）についてお知らせします。
県内保険料水準の統一に向け、以下の通り税率の改正を行います。

令和7年度の税率（年額）

本村の国保税は、所得にかかる「所得割額」、被保険者ごとにかかる「被保険者均等割額」、世帯にかかる「世帯別平等割額」の3つで構成されています。令和12年度から適用される予定の県内保険料水準の統一に向け、国保税率を改正します。

また、国の政令改正に伴い、賦課限度額についても以下のとおり引き上げるとともに、軽減措置について、5割軽減及び2割軽減の対象世帯に係る所得判定基準が引き上げられます。

	現 行 (R6 年度)	改正後 (R7 年度)	差
基礎賦課			
所得割率	7.0%	7.3%	0.3% 引き上げ
均等割額	26,000 円	28,000 円	2,000 円引き上げ
平等割額	26,000 円	25,000 円	1,000 円引き下げ
賦課限度額	650,000 円	660,000 円	10,000 円引き上げ
後期支援金			
所得割率	1.6%	1.9%	0.3% 引き上げ
均等割額	7,000 円	8,000 円	1,000 円引き上げ
平等割額	7,000 円	今年度改正なし	差額なし
賦課限度額	240,000 円	260,000 円	20,000 円引き上げ
介護納付金			
所得割率	1.7%	1.9%	0.2% 引き上げ
均等割額	11,000 円	13,000 円	2,000 円引き上げ
賦課限度額	170,000 円	今年度改正なし	差額なし

保険税の軽減判定所得について

【R6年度】 現行

7 割軽減基準額：基礎控除額 (43 万円)

5 割軽減基準額 = 基礎控除額 (43 万円) + 29.5 万円 × (被保険者数)

2 割軽減基準額 = 基礎控除額 (43 万円) + 54.5 万円 × (被保険者数)



【R7年度】 改正後

7 割軽減基準額：基礎控除額 (43 万円)

5 割軽減基準額 = 基礎控除額 (43 万円) + 30.5 万円 × (被保険者数)

2 割軽減基準額 = 基礎控除額 (43 万円) + 56 万円 × (被保険者数)

けっこう健康もう結構！？

～あなたの健康、本当に大丈夫ですか？～



毎年、健診を受けましょう！

自覚症状が現れにくい、そんな病気は少なくありません。だからこそ、定期的な健診と検診で健康状態をしっかりチェック。自分の体をしっかり知ることが、健康維持の第一歩です。1年に1回は健診・検診を受けましょう。

※ 令和7年度健診・検診の詳細は広報折り込みチラシをご確認ください。

令和5年度の馬路村特定健診の受診率は
県内3位！！



Q アルコールは健診前日に抜けば結果は良くなる？

- A
- ✓ 正確な結果を得るために健診前日の禁酒は必須です。
 - ✓ 肝臓の働きは減酒・禁酒後2週間から1ヵ月程度で改善するといわれているため、**継続可能な減酒・禁酒**をおすすめします。

～減酒のアイデア～

- ☐ お酒の量をいつから減らすか決める。
- ☐ 周りの人にお酒を減らすことを宣言する。
- ☐ お酒の種類を度数の低いものに変える。
- ☐ お酒を薄めて（割って）飲む。
- ☐ ノンアルコールを飲む。
- ☐ 飲むときだけお酒を買う、買い置きしない。
- ☐ ひと口飲んだら、コップを必ずテーブルに置く。
- ☐ 飲む前に食べておく、水分をとっておく。
- ☐ 睡眠をしっかり取る。
- ☐ 自動車の運転や運動など飲んだらできないことをする。
- ☐ 二次会は避ける。
- ☐ お酒を飲みすぎてしまう相手と場所を避ける。
- ☐ 一緒にお酒を減らす仲間を見つける。
- ☐ たくさん飲んだ場合そのことを周囲の人に正直に話す。

できることから
はじめましょう！



ご相談は、健康福祉課/診療所の医師、保健師、看護師まで
健康福祉課 TEL：0887-44-2112
馬路診療所 TEL：0887-44-2010

キラキラと笑顔かがやくうまじっこ

うまじほいくしょ



鬼がきたー！

節分に赤鬼と青鬼が遊びにきたよ！
かくれんぼや鬼ごっこ
みんなの好きなダンスを
一緒にしたよ！

またあそびにきてね！



あれ？この鬼って...

なんか
見たことある
ような...

誰かに
似ている
ような...



ひなまつり

今年は洋装でひなまつり♪好きなドレスを身にまとい、
ひなまつりパーティーを楽しみました。

はっぴょうかい
がんばろう パーティー

生活発表会の前に、年長児が
クレープを振る舞い、がんばろう
パーティーを開催！



自分たちが作ったクレープを
うれしそうに食べてくれる姿に
「やってよかった♡」「みんなで
がんばれそう！」とさらに士気
があがった年長児でした。

第39回中芸子ども駅伝競走大会

馬路Aチーム第2位、 Bチーム第6位

区間賞 第3区 山田 遥馬君 第4区 芝 光さん



2月16日(日) 田野町ふれあいセンターを起点とする周回コースで行われました。馬路村から2チームが参加し、練習の成果が発揮され、18チーム中、総合第2位と第6位の好成績を収めました。また、馬路小学校4年生、山田遥馬君、芝光さんも区間賞に輝くなど、選手10人は大健闘の走りを見せてくれました。結果は右記のとおりです。

記録表(抜粋)

順位	チーム名	総合 タイム	1区 低学年1km	2区 高学年2km	3区 中学年1.5km	4区 中学年1.5km	5区 高学年2km
2	馬路A	33' 35"	上治謙心 ② 4.03	上治愛璃 ④ 8.14 ④ 12.17	山田遥馬 ① 5.52 ① 18.09	芝 光 ① 6.11 ① 24.20	上治桜々 ① 9.15 ② 33.35
6	馬路B	36' 20"	安養寺陸稲 ⑦ 4.12	乾 凜花 ⑪ 9.08 ⑨ 13.20	上治大耕 ④ 6.33 ⑥ 19.53	木下歌乃 ④ 6.59 ⑥ 26.52	牛窓環菜 ⑬ 9.32 ⑥ 36.20

ことのほ

April 2025

馬路村学校だより

卒業おめでとう！

今年度は、馬路中学校5人、魚梁瀬中学校1人の3年生が巣立ちました。今回の学校だよりでは、卒業生に中学校での思い出や、将来の夢について語ってもらいました。



みゆ 乾 心優

私が中学校生活で1番心に残っていることは、部活動です。その理由は、1年生の初めての大会で5位という成績を収めたときに、ずっと続けたいという目標ができたからです。

私は卓球部での活動がとても楽しく、やってよかったと思ったので、高校でも卓球部に入り、先輩に迷惑をかけないように頑張りたいと思います。ほかに頑張りたいことは、コミュニケーション力をつけることです。高校では特にこの2つを頑張りたいです。



ゆい 大野 柚寿

私はこの3年間、勉強などで悩むこともありましたが、日々努力を重ねて上達したこともありました。だから、高校に行ってもあきらめない精神を持ち続けたいと思います。

馬路中は生徒数が少なく、私は運動系の部活に所属していないこともあり、他校との交流が少なかったのが、高校では多くの友だちが欲しいです。馬路中では1人に与えられる役割が多い分、できるようになったことも多いので、この経験を活かして高校でも頑張ります。



清岡 愛羅

私が中学校で1番心に残っていることは修学旅行です。なぜかという、ディズニーランドに初めて行って、とても楽しかったからです。友だちとたくさんのアトラクションに乗ったり、話したりしたことがとても印象に残っています。

私が高校で頑張りたいことは、勉強と部活動です。3年間卓球部に入っていたので、高校でも卓球部に入りたいと思っています。高校に入ったら友だちをたくさん作って、楽しい高校生活を送りたいです。

僕が中学校の行事の中で1番心に残っているのは修学旅行です。理由は、初めて東京に行き、高知県のアンテナショップで馬路村をPRしたり、東京ドームやスカイツリーに行ったりなど、初めての体験ばかりで学ぶことが多かったからです。

僕の将来の夢は農業関係の仕事に就くことです。だから、高校に入ったら専門的な知識や技術を学び、たくさんの資格を取得して自分の夢が実現できるように努力していきたいと思っています。



山崎 桜太



田中 柚奈

私が中学校生活で心に残っていることは、文化部での活動です。その中でも特に、初めて取り組んだ編み物が楽しくて、今では家でもいろいろ作っています。また、果物をぜいたくに使った調理実習も、家ではなかなかできない体験でとても印象に残っています。

私の将来の夢はまだ特に決まっていますが、これからの高校生活の中で自分のやってみたいことや得意なことを見つけていきたいと思っています。



島田 世那

僕は、小学2年生になる春休みに魚梁瀬小学校に転校してきました。早いもので、もう8年が経ち、今年で中学校生活も最後となりました。

その中でも、修学旅行のホテルでご飯を食べながら友だちと話したり、ゲームをしたりしたことが最高の思い出です。ですが、そんな友だちとも、別れの時がきてしまいました。

これから僕は、看護師になるため一生懸命頑張りたいと思います。僕を支えてくれたみなさん、ありがとうございました。



魚梁瀬 中学校

第43回 馬路村内芸能発表会開催

馬路村文化協会・馬路村教育委員会

3月2日馬路村集会センターうまなびで村文化協会所属の3団体と、特別出演として箏演奏者小松しのぶさん、ユーフォニアム演奏者の岡本幸将さんに出演いただき開催しました。

「さくら さくら」の演奏や「花」を表現した踊りなど春を感じるひとときでした。

大正琴(ムーンライト)



すみれ色の衣装が素敵でした。

馬路太極拳クラブ



演目「春よ来い」扇子がパツと音をたて、一斉に開きました。

フラダンス
(レア・レア・フラ・うまい)



プルメリアの花の美しさと香りの素晴らしさ。恋人へ熱い思いを捧げるラブソングの2曲を披露

生田流箏曲葉風会
大師範
小松しのぶさん
箏



ユーフォニアム奏者
岡本幸将さん

最後に特別出演の二人の演奏で「故郷」を会場みんなで歌いました。

地域おこし協力隊

やなせ

この3年間、魚梁瀬地域おこし協力隊として、多くの経験をさせていただきました。

地域おこし協力隊の活動を通して、印象に残っていることが2つあります。

1つ目は、集落活動センターやなせが主催するイベント関係に携われたことです。イベント等の準備を行っていく中で、最初は何かもうまくできなくて、悩んだ年もありました。しかし、村民の方々が助けてくださり、イベントに参加の方から、帰りに楽しかったなどと声掛けをしてもらえた際には、とても嬉しかったです。

2つ目は、「魚梁瀬小中学校の生徒思い出づくり事業」です。この事業を通して、魚梁瀬小中学校の児童・生徒の皆さんには、私たちが1年間を通しての企画を考え、実施の際には、とても楽しんでいただいて、以前よりもコミュニケーションをとる機会が増えました。秋には保護者の方も交えた親子スポーツ大会を開催し、全力で戦ったり、応援している姿に会場はとても温かい雰囲気にも包まれていました。活動内容の一部をまとめアルバムを制作しました。みんなが、成長していく中

隊員 植田 梨央

で、この時の楽しかったことを思い出してもらいたいです。

私は、高校卒業後に地域おこし協力隊になり、社会人としても一人暮らしを始めることも不安でしたが、私を受け入れ育ててくださったので、成長することができました。ありがとうございました。



お楽しみ会でのビンゴ大会



フェスティバル魚梁瀬に飾るランタン作り

有機農業を学ぼう！

出張オーガニック授業

村では、オーガニックビレッジ宣言を契機に、未来に有機農業を残していける取り組みとして、村内の小・中学校を対象に出張オーガニック授業を行いました。

給食の時間に行った授業では、村の有機農産物ユズに関連したクイズを出題し、答えの解説を通じて有機農業の取り組みを紹介しました。クイズの内容は、日頃、村で採れ



▲授業の様子

たユズやお米に触れている児童・生徒にとって簡単な問題もあれば、村民にもあまり知られていない内容の問題も組み込まれており、子どもたちは大変興味深く、真剣な眼差しで授業を受けていました。

授業後は、オーガニック給食の推進も兼ね、有機農産物ユズを使用した給食ゼリーを提供し、授業で学んだ有機農業の取り組みにより生産されたユズ加工品を実際に食すことで、より一層の有機農業への関心が深められたことと思います。

村では、今後もさまざまな取り組みを通して、幅広い層へ有機農業をPRしていき、消費拡大による農業生産の安定化や未来につなぐための有機農業に対する意識醸成を図っていきますので、引き続き村農政へのご協力をよろしくお願いたします。



ALT（外国語指導助手）& CIR（国際交流員）コーナー



ALT(外国語指導助手)
ジョーンズ・ジョセフ
(Jones Joseph Robert Michael)

世界中で約40億人に視聴され、前回のワールドカップでは累計約260億回の視聴を記録したサッカーは、世界で最も人気のあるスポーツである。現在、この競技は世界中でプレーされ、愛されているが、その起源をたどると、近代サッカーの基礎が築かれたイギリスに行き着く。

イギリスでは中世の時代からサッカーが行われていたが、そ

れぞれの町や村には独自のルールがあり、多くの地域では手を使ってボールを扱うことが認められていた。近代サッカーの形が整い始めたのは19世紀のことで、1843年、イギリス各地から集まったケンブリッジ大学の学生たちが、共通のルールを作ることで一緒にプレーできるようにした。このルールは、彼らが卒業後にサッカークラブを設立することで広まっていった。



▲イギリス最大のスタジアム、ウェンブリー



▲世界最古のサッカークラブ

1863年には、複数のクラブによる会議が開かれ、初めて標準化されたプロサッカーのルールが作られると同時に、スポーツ界初の統括組織であるFA（フットボール・アソシエーション）が設立された。これにより、現在のサッカーの基盤が確立されたのである。こうしてイギリスは世界的なモデルを作り上げた。

世界最古のサッカークラブであるシェフィールドFCは1857年に創設され、現在も活動を続けている。また、1871年に始まったFAカップは、今も続く最も歴史のある国内サッカー大会である。さらに、1888年に設立されたイングランド・フットボールリーグは、史上初のプロリーグとなり、現代のリーグ制度の礎を築いた。

ニュージーランドの酪農産業



ニュージーランドの酪農場では、年間2,000万トン以上のミルクが生産されており、そのほとんどが広々とした牧草地で育った牛から得られています。このミルクは彼らの提供する品々の中心となり、チェダーやモッツァレラのような滑らかなチーズ、世界各国で使われる日常的なミルクパウダー、そしてクリーミーな心地よさをもたらすアイスクリームが生まれます。最近では、この乳製品を濃厚なチョコレートに混ぜ合わせ、甘い新しい魅力として注目を集め始めています。地元の農家が運営するフォンテラのような企業が、これらの商品を100カ国以上に届けています。昨年、チーズの輸出が少し増え、人々がその技術をどれほど楽しんでいるかを示していますが、ミルクは変わらず安定した人気を保っています。

特筆すべきは、ニュージーランドが自然と少しの賢い技術に頼りながら、シンプルに物事を進めている点です。働く農家たちが素朴な素材を世界中で愛されるものに変える物語は、チーズ一片からチョコレート一欠片まで、静かな成功として注目に値します。

南太平洋の緑豊かな丘陵に位置するニュージーランドは、ひっそりと素晴らしい酪農産業を育んできました。ミルク、チーズ、アイスクリーム、そしてチョコレートといった製品を世界に届けています。2025年3月現在、この小さな国は日本を含む多くの国々にシンプルで高品質な商品を提供し続け、国際貿易の中で控えめながらも尊敬される地位を築いています。



CIR(国際交流員)
ヒパンゴ・ウイレム
(Hipango Wiremu Kingi)

【令和7年度ゆず FeS プログラムの案内人を募集します】

当協議会は、日本遺産に認定された中芸地域の魅力を中芸地域内外の方々に体験していただくため、小さな体験プログラムを短期間に集中して複数実施する「オンパク手法」のイベント「ゆずFeS」を、平成29年度から計11回開催しました。中芸地域を盛り上げたいという熱意を持つ方が、中芸5町村を舞台にした期間限定の体験プログラムを企画・実施し、高知県内外の方々に中芸地域のさまざまな資源(人・自然・文化など)を体験していただきました。

中芸に人を呼び込み、中芸がもっと元気になることを目指し、引き続き本年度も「ゆずFeS」を開催しますので、案内人として中芸地域の魅力を体験するプログラムを実施してみたい方は、ぜひ一度、事務局までご連絡ください。



【北川村観光びらき 2025 に PR 出展しました】

3/2(日)に北川村モネの庭マルモッタンで行われた『北川村観光びらき2025』にPR出展しました。

メインステージでは、アーティストや学生による演奏・ライブやトークショーなどが行われました。また、会場では多くの飲食・物販のブースも出店しており、来場者で賑わっていました。

協議会ブースでは、中芸日本遺産ストラップの販売、パンフレット・チラシでのPR、輪投げゲーム参加者への日本遺産アンケートなどを行いました。



問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
(安田町役場日本遺産推進室内)

☎: 30-1865 FAX: 30-1866

メール: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

H P: <https://yuzuroad.jp/>「ゆずとりんてつ」で検索

・HP



・Facebook



・Instagram



・ガイドコース



スポーツ安全保険

団体活動のための 小さな掛金 大きな補償

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、地域活動、レクリエーション活動などを行う4名以上のアマチュアのクラブ・サークル・グループが加入できます。



保険の詳細な内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

インターネットでかんたん加入

<https://www.sportsanzen.org>

 公益財団法人スポーツ安全協会

令和7年度(4月～6月)自衛官等採用案内

一般幹部候補生・幹部候補曹

幹部候補生とは、一般又は専門の大学等を卒業後、陸・海・空自衛隊それぞれの幹部候補生学校で必要な知識と技能を修得し、幹部自衛官(パイロットを含む。)に任官するコースです。

「幹部候補曹」は、令和7年度から始まった新しいコースです。(詳細はお問い合わせください。)

資 格 (R7.4.1現在)	受 付 期 間	試 験 日
【大卒程度試験】 ・22歳以上26歳未満の人 ・修士課程修了者等(見込み含)は28歳未満の人 ・20歳以上22歳未満で大学を卒業(見込み含)した人	第2回採用試験 4月23日～6月6日 (飛行要員を除く。)	第2回 1次試験 6月14日

一般曹候補生

部隊の中核を担う「曹」を養成するコースです。初年度収入 約380万円～、ボーナス4.6月分
初任給224,600円～239,600円 週休2日制、各種休暇あり

資 格	受 付 期 間	試 験 日
採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の人 32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人	3月1日～5月7日	1次試験 5月17日～19日 WEB試験(個別方式で1回) 2次試験 6月15日

自衛官候補生

任期制のコースです。任期終了後、民間企業への就職や、継続して「曹」へ進むことも可能です。
任用一時金344,000円支給、2士任官後の初任給224,600円～、任期満了ごとに特例退職手当が支給

資 格	受 付 期 間	試 験 日
採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の人 32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人	年間を通じて実施 (第1回は5月21日まで)	学科試験 5月24日～26日 WEB試験(個別方式で1回) 面接試験等 6月1日

☆状況により、試験日等が変更される場合があります。

☆詳しくは、自衛隊高知地方協力本部のホームページをご覧ください。下記までご連絡下さい。

【香南地域事務所】 香南市野市町西野2217-3

TEL 0887-57-8182

E-mail kochi.pco.aki@rct.gsdf.mod.go.jp

ホームページ 資料請求



4月・5月 むらの行事予定



4 月		
1	火	有害物収集
2	水	
3	木	
4	金	馬路保育所入園式
5	土	魚梁瀬桜まつり（魚梁瀬丸山公園）
6	日	
7	月	村内各校始業式、新任式 馬路小・中学校入学式、魚梁瀬中学校入学式
8	火	リサイクル回収
9	水	乳児健診（奈半利町防災センター）
10	木	
11	金	人権相談所（馬路村集会センターうまなび）10:00～15:00 行政相談所（馬路村集会センターうまなび）10:00～12:00 古紙回収（魚梁瀬）
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	馬路小・中学校参観日、PTA 総会 魚梁瀬小・中学校参観日
20	日	
21	月	
22	火	リサイクル回収
23	水	
24	木	県立移動図書巡回（魚梁瀬多目的施設）11:10～11:50
25	金	古紙回収（馬路）
26	土	令和7年度職域ソフトボール大会
27	日	
28	月	
29	火	中学校学年別春季卓球大会（県民体育館） 昭和の日
30	水	

5 月		
1	木	
2	金	馬路小学校遠足
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	中学校春季卓球選手権大会（春野） こどもの日
6	火	中学校春季卓球選手権大会（春野） 有害物収集 振替休日
7	水	中芸地区教育研究大会
8	木	
9	金	古紙回収（魚梁瀬）
10	土	中芸地区中学校夏季大会
11	日	馬路温泉バラ風呂開催（6月以降毎月1日開催）
12	月	
13	火	リサイクル回収
14	水	乳児健診（奈半利町防災センター）
15	木	
16	金	魚梁瀬小・中学校遠足
17	土	馬路保・小・中学校合同運動会
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	馬路村教育研究大会
23	金	古紙回収（馬路）
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	リサイクル回収
28	水	1歳6カ月・3歳児健診（奈半利町防災センター）
29	木	
30	金	馬路村家庭教育講座（馬路村集会センターうまなび）18:00～
31	土	安芸地区総合体育大会（野球）

人口 月中異動	増 加				減 少				現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
2 月	1	0	0	1	0	3	0	3	761
3 月	0	8	0	8	0	15	0	15	754

馬 路 620 人、314 世帯
魚梁瀬 134 人、84 世帯
（外国人含む）

馬路村特別村民 12,507 人
（3月31日現在）



村内あちらこちら



2月7日 馬路小学校学習発表会(馬路体育館)



2月16日 「やなせ・うまじ水源の森」協働の森交流イベント(魚梁瀬)



2月26日 けん玉・筒けん教室(馬路村集会センターうまなび)



3月18日 中学校卒業生料理教室(馬路村集会センターうまなび)



3月21日 愛媛大学医学部生による一次救命処置講習会(魚梁瀬多目的施設)

村のできごと

2月

- 3日 魚梁瀬中学校体験入学
- 5日 出張オーガニック授業(魚梁瀬小・中学校)
- 7日 馬路小学校学習発表会(馬路体育館)
- 16日 「やなせ・うまじ水源の森」協働の森交流イベント
(魚梁瀬)
第39回中芸地区子ども駅伝競走大会
(田野町)
- 18日 馬路小学校体験入学
- 26日 けん玉・筒けん教室
(馬路村集会センターうまなび)

3月

- 2日 第43回馬路村内芸能発表会
(馬路村集会センターうまなび)
- 8日 魚梁瀬小・中学校卒業式
- 9日 馬路中学校卒業式
- 16日～19日 シン・家庭医道場in馬路村
- 18日 中学校卒業生料理教室
(馬路村集会センターうまなび)
- 20日 馬路小学校卒業式
- 21日 愛媛大学医学部生による一次救命処置講習会
(馬路村集会センターうまなび、魚梁瀬多目的施設、馬路村農業協同組合)
- 22日 馬路保育所卒園式
- 24日 村内4校修了式・離任式
- 26日 馬路村農業協同組合総会
- 27日 庄屋祭・鬼門堂祭
馬路村森林組合総会

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail kyouiku@vill.umaji.kochi.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷